

湖北広域行政事務センター

新斎場整備運営事業

祝 竣工

しゅんこうしき
竣工式を行いました

令和2年2月の現地工事着手から約1年間の工事期間を経て、新・こもれび苑が完成いたしました。完成を記念し、令和3年3月21日(日)に竣工式を行い、約80名の方々にご出席いただきました。新・こもれび苑は4月1日より供用を開始いたします。(火葬開始は4月2日からになります。)



※(左から順に)川崎市長、川崎市議会議員、松田センター議長、藤井市長、若林管理、平塚市長、上野市長、松田センター議長



若林管理

新・こもれび苑の特徴

[新・こもれび苑は5つの基本理念を基に、下記の特徴があります。]

1. 外観デザイン

■送る人の心情を大切にする葬送の外観、落ち着いた佇まいで会葬者を迎えるよう、建物正面に大きな屋根とやさしい天然木で構成された車寄せエントランスで迎えます。

2. 内部動線

■2つのユニットで構成されており、同時刻に2件の葬送を進行することができ、また、会葬者動線の交錯が起らず、プライバシーに配慮した施設となっています。

3. 快適性に配慮した設備

■床吹出空調方式により、適切な温湿度を維持するとともに、臭気対策にも配慮した設備となっています。

4. 利便性・安全性への配慮

■施設利用者が快適に利用できるようユニバーサルデザインによる整備となっています。

5. 火葬炉設備

■最新の構造及びシステムの導入により、環境に配慮するとともに燃焼時間の短縮や炉の大型化を図るほか、遺体の尊厳を守る設備となっています。

6. 運営支援システムの導入

■火葬の予約(空き)状況をホームページで一般公開します。予約も葬祭業者を介して24時間受付可能で、予約から火葬まで一括管理できるシステムを導入しています。

試運転状況



火葬炉

試運転状況



空調設備

竣工式に先立って、4月から皆様に快適に施設をご利用いただけるよう、建物内の各施設について試運転を行い、動作確認・安全確認を行いました。